



大規模な作戦が終わり

私（提督）と部下二人と酒盛りをしていた。

その最中、いか●ちが来て

お酌をしてくれていたのだが

水と間違えて酒を飲み酔っ払ってしまった。

酔っ払った いか●ちは

かなり酒癖が悪かったようで

俺たち童貞の筆おろしをすると言って

衣服を剥ぎ取られてしまった。

『提督、いつも偉そうにドしててるクセに、  
もしかして包茎ってやっつ？』

ぶんぶん

『あんたの部下の方がよっぽど  
立派なモノ持ってるじゃないW』

『舐めてあげよっか？』

な〜んて、こんななくっさいチンポ舐めるわけないじゃない』



(ホントに筆おろししてでもえんえんと思ってるのかしら) (w)

『ちよ、ちよっと何でもっつイッてるのよ!?!』

『そんな臭い液  
顔にかけないでよ!』



『ホント最悪…  
髪も顔もベトベトじゃない…』



『うええー、口の中にも…  
生臭いし、めちやくちゃ苦っ…』





『ちよっ！痛っ！  
足引っ張らないでよー！』



『そんな汚い包茎チンポ  
擦り付けないでよ!』

『筆おろしなんて冗談に  
決まってるでしょ!』



『提督の童貞包茎チンポ  
入って来たあーっ!』

ぽんっ♡

ぽんっ♡

『また、くひゃいののが！  
かけりゆなあ〜！』

（やばっ………こんな包装チンポに  
イカされちゃいそっ………！）

ぱんっ♡  
ぱんっ♡

